発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合　総務課
構成市町村：渋川市・吉岡町・榛東村

広域だより

vol.78
2014年6月15日

巨大な水のカーテンが出現!

5月27日、榛東村立北小学校で火災想定訓練が行われました。訓練には南分署に配備された最新式の化学消防自動車が出動。消防自動車に設置された水幕ホース（熱遮断、延焼火災対策に効果がある）から、高さ6mほどの水が一斉に噴き上がると校庭に避難していた全校児童460名から歓声があがりました。

目　次〈主な内容〉

・緊急事態発生時の対応をお知らせします…2
・火災・救急事態発生時の行動マニュアル…3
・消防本部からのお知らせ……4
・清掃センターからのお知らせ……5
・組合の財政事情……6
・渋川地区広域圏プール開場について…7
・インフォメーション……8

緊急事態発生「火災を発見！」「救急車が必要！」

いざというときの対応をお知らせします

119番通報を受信する通信指令室の様子

日常生活の中で、あまり体験したことのない緊急事態の現場に居合わせてしまったとき、あわてててしまい普段できる行動がとれない場合があります。

火災、救急の現場で、119番通報、安全な避難、応急手当等の行動があわてずスムーズにとれるよう、いざというときの対応をお知らせします。

火災を発見した場合は、まず、まわりに知らせることが重要です。火災に気づいて人が集まってくれれば、119番通報も初期消火もその人たちと協力できます。自分一人より協力者が適切な判断をしてくれる場合があります。

また、119番通報、初期消火、避難が必要となりますが、この順番は、火災によって違ってきます。初期消火がすぐに出来る場合は、初期消火をしてから安全に避難し、初期消火が出来ないと判断したときには、すぐに避難してから119番通報をしましょう。

急病や事故などで救急車が必要な場合も、まず、まわりに助けをよぶことが重要です。集まってきた人と協力し、119番通報、応急措置を行いましょう。

応急措置で必要な心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当などについては、渋川広域消防本部で行っている救命講習で習得できます。

救命講習は随時実施していますので、講習に関するお問い合わせは左記までお願いします。

消防本部警防課☎25－4192

左のページ（3P）に「火災、救急事態発見・発生時の行動マニュアル」を掲載しました。保存版として、ご使用ください。

保存版 火災、救急事態発見・発生時の行動マニュアル

火災を発見した場合

1 まわりに知らせる

「火事だ！」と大声を出して、家族や近隣の人に知らせてください。恐怖で声が出ないときは、やかんやなべをたたいて大きな音を出してまわりに知らせましょう。

2 119番へ通報する

自分自身の安全を確保してから、早く正確に情報を伝えてください。（詳しくは、最下段の１１９番通報要領をご覧ください）

携帯電話からも通報できますので、すぐ避難する場合は屋外に出てから、通報してください。

3 初期消火を行う

近くに消火器や消火設備があったら初期消火を行います。

【初期消火ができる範囲】

消火器の場合、火が天井に届くまでは消火できます。

しかし、天井まで燃え広がったら、すぐに逃げてください。

4 避難する

あわてず、安全に避難してくだい。有毒なガスを含む煙を吸い込むと、行動不能になったり、失神してしまう可能性がありますので、ハンカチ等を口にあて姿勢を低くして逃げてください。

5 到着した消防隊に経過を伝える

到着した消防隊（指揮隊）に「負傷者・逃げ遅れ」「燃えている建物の近くや中に灯油タンク等の危険な物はないか」などの情報を伝えてください。

この順番は、火災によって違ってきます。発見時、すでに初期消火ができないと判断した場合は、まず避難してから、１１９番通報をしてください。

救急車が必要な場合

1 大きな声で助けを呼ぶ

具合の悪い人やケガ人を見つけたら、大きな声でまわりに助けを呼びましょう。

2 自分の安全を確認する

交通事故現場等では二次災害が起こる可能性があるので、自分の安全を確認、確保してください。

3 119番へ通報する

周囲に人がいれば代わりに119番通報やＡＥＤを用意してもらってください。

4 意識・怪我の具合を確認する

意識が無い場合、119番通報時に意識のないことを伝えると、指令員が救命処置を口頭で指導します。

5 救急車の案内をする

救急車のサイレンが聞こえてきたら、建物の中にいる場合は外に出て、現場を案内してください。

119番通報要領

１１９番通報をすると、指令員が消防車・救急車の出動に必要なことを、順番にお伺いします。

緊急性が高い場合は、すべてお伺いする前でも消防車・救急車が出動します。

あわてず、ゆっくりと答えてください。

①１１９番通報

②火災・救急であることを伝える

③消防車・救急車に来てほしい住所や場所を伝える

④具体的な内容を伝える

- 火災であれば「何が燃えているのか」「逃げ遅れ・けが人がいるか」
- 救急であれば「具合の悪い方の症状」「年齢・性別」

⑤あなたのお名前と連絡先を伝える

※あわてていると勘違いや誤った情報を伝えてしまうことがあります。電話の近くに、「住所と電話番号」を書いたメモを張っておくと、正確に通報できます。

消防本部からのお知らせ

東分署の高規格救急自動車を更新

平成26年2月、渋川広域消防署東分署の高規格救急自動車を更新しました。

この救急車は、傷病者に走行時の振動を与えないよう、緩衝装置のついた防振架台等を装備し、救急救命士による高度な処置が行える最新鋭の資機材を積載しています。

南分署に化学消防ポンプ自動車を配備

平成26年2月、防衛省施設整備事業補助金を活用し車両更新に併せ、渋川広域消防署南分署に最新鋭の整備を装備した化学消防ポンプ自動車を配備しました。

この車両は、水槽に水1，300リットルのほか、泡消火薬液500リットルを積載しています。

化学工場火災や、陸上自衛隊に新たに設置されたヘリコプター燃料用の屋外タンク貯蔵所等の危険物火災が発生した場合においても十分に対応できる能力をもっています。

消防職員意見発表 関東大会に出場

平成26年4月23日、静岡県静岡市で第37回全国消防長会関東支部消防職員意見発表会が開催され、群馬県大会最優秀賞の渋川広域消防本部・石川ひとみ消防士長が県代表として出場しました。なお、群馬県大会で最優秀賞を獲得し、群馬県代表として渋川広域消防本部からの関東大会出場は2年連続となりました。

石川消防士長は入職8年目、消防行政に携わる輝く一人の女性として、後輩から目標とされる存在です。通信指令課に配属され3年目になる今、年間約9000件の119番を受信する一員として、すべての人に安心を与えることのできる消防を目指し熱く訴えました。

消防職員意見発表会は、業務に対する提言や取り組むべき課題等について発表し、消防業務の一層の知識の研さんや意識の高揚を図ることを目的として開催されています。

コミュニティ助成事業助成金を活用し可搬型放送設備を整備しました

渋川広域消防本部では、平成25年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業）助成金を活用し、可搬型放送設備を購入しました。

この設備は、各種イベントなどで女性防火クラブ等が実施する住宅用火災警報器の設置促進などの防火啓発広報、応急手当普及啓発で幅広く活用されます。

「コミュニティ助成事業」とは、宝くじの社会貢献広報のため、財団法人自治総合センターが実施している事業です。

平成25年中（1～12月）の火災及び救急件数

火災68件（前年比10件増）　救急5,408件（前年比279件増）

清掃センターからのお知らせ

ごみ収集車の火災が発生しました！

「スプレー缶」、「カセットボンベ」や「使い捨てライター」などのごみは必ずガス抜きをお願いします

平成26年4月16日、清掃センターでごみ収集車の火災が発生しました。火災の原因は「スプレー缶」、「カセットボンベ」や「使い捨てライター」などに残った引火性ガスが原因と考えられます。

ごみ収集車の火災や爆発は、収集作業員の命に関わるような大規模な災害になる可能性もあります。

使い終わった「スプレー缶」、「カセットボンベ」や「使い捨てライター」などのごみを出すときは、必ずルールを守りましょう。

▲火災後の原因を調査する消防職員

火災の原因と考えられる「カセットボンベ」と「使い捨てライター」

「スプレー缶」や「カセットボンベ」

・中身を使い切る。

缶をふって音がしなくなるまで完全に使い切ってください。

・穴を開ける

使い切ったつもりでもガスが残っている場合もあります。穴開け器具などを利用し、屋外で風上を背にして、火気のない場所で穴を開けてください。

「使い捨てライター」

・必ず使い切り、ガスがなくなってから出してください。

これらを守って、燃えないごみとして、指定された日に出してください。

大雪により被害を受け発生した カーポート等の一般廃棄物の処理手数料免除について

平成26年2月14日及び15日の大雪により被害を受けた一般住宅用カーポート・物置（簡易なもの）を個人で清掃センターに搬入する際、関係市町村（渋川市・吉岡町・榛東村）が発行する"り災証明書"若しくは"被災証明書"を提出することにより、手数料が免除になります。

●免除対象

一般住宅用カーポート・簡易な物置　※事業系物置（農業用含む）・物置内の収納物は対象になりません。

●搬入条件

（1）清掃センターへ事前に連絡する。
（2）関係市町村（渋川市・吉岡町・榛東村）が発行するり災証明書若しくは被災証明書を提出する。（コピー可）
（3）搬入時、減免申請書を提出する。
（4）大雪により被害を受け発生した一般廃棄物のみを搬入する。
（5）事前に可燃物と不燃物に分別し搬入する。
（6）搬入可能な寸法
・木材等の可燃物
棒状のもの・・・太さ10cm以下、長さ50cm以下にしたもの
板状のもの・・・長さ50cm以下にしたもの
・不燃物は解体し、部材として搬入してください。
※瓦、コンクリート、ブロック、サイディング、石膏ボード、グラスウール、アスベスト廃材、スレート等は搬入できません。
（7）搬入時間
月曜日から金曜日の午前8:30～12:00　午後1:00～4:30
（退出時間に余裕を持って搬入してください。）
※原則として個人の持ち込みが対象になりますが、業者へ依頼した場合、該当者が同乗していれば対象になります。

問合せ先　渋川地区広域圏清掃センター　☎23−0460

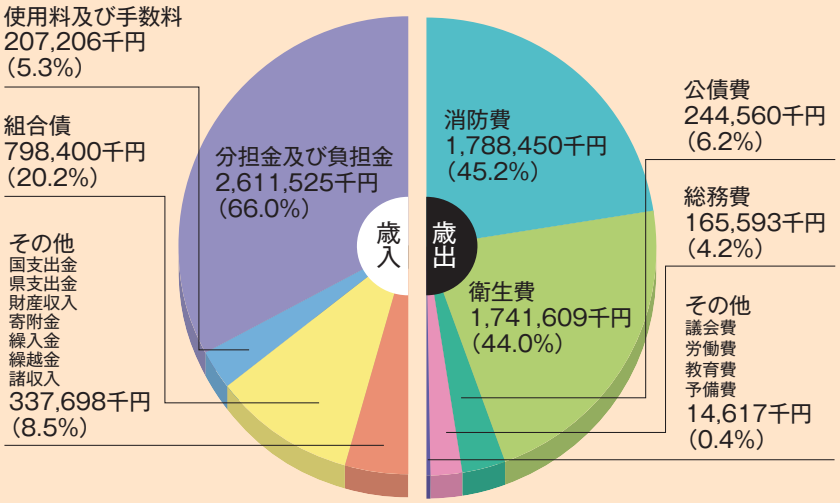
組合の財政事情

平成26年度当初予算

一般会計予算額は39億5，482万9千円で、前年度比較では、6億3，159万3千円の増となりました。

増額の主な理由は、平成23年度から継続事業で行っている広域圏最終処分場建設事業の本年度分工事費等となっています。

平成26年度一般会計予算　3,954,829千円



一般会計予算区分の説明

歳　入

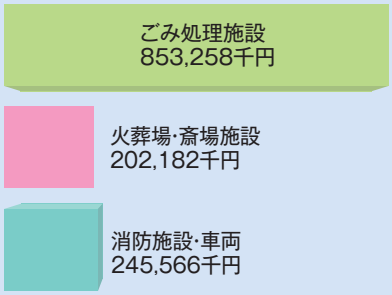
- 分担金及び負担金…組合を組織する渋川市、吉岡町、榛東村が負担するお金
- 使用料及び手数料…事業所等から出される一般廃棄物のごみ処理手数料など
- 国支出金……国から交付されるお金
- 県支出金……県から交付されるお金
- 財産収入……土地貸付料、送電線線下補償料、基金利子
- 寄附金……寄附としておくられたお金
- 繰入金……積み立てていた基金から繰り入れるお金
- 繰越金……前年度から繰り越されるお金
- 諸収入…預金利子や雑収入など
- 組合債…国や金融機関などから借り入れるお金

歳　出

- 議会費…議会運営に使われるお金
- 総務費…一般管理やふるさと市町村圏事業などに使われるお金
- 衛生費…夜間急患診療所や火葬場・斎場、ごみ処理・し尿処理の施設に使われるお金
- 労働費…職業訓練センターに使われるお金
- 消防費…消防救急に使われるお金
- 教育費…広域圏運動場に使われるお金
- 公債費…借入金の返済に使われるお金

組合の借入金について

借入金の残高　1,301,006千円



平成26年3月31日現在

平成26年度主要事業

●ふるさと市町村圏事業

渋川地区広域市町村圏が一体となった魅力あるふるさとづくりを行うための事業です。グリーンフラワー事業、広域イベント助成事業、広報事業などを実施し、圏域住民へのサービス向上をめざします。

●救急医療事業

圏域住民の常時診療体制を確立するため、在宅当番医制、歯科在宅当番医制、病院群輪番制及び夜間急患診療業務を引き続き実施します。

●火葬場・斎場事業

「渋川広域斎場しらゆり聖苑」では、さらなる住民サービスの向上を目指して、本年度より指定管理者制度を導入しました。

●ごみ処理事業

本年度も昨年度に引き続き、すべての祝日（年末年始及び土・日曜日を除く）のごみ受入を実施し、圏域住民へのサービス向上に努めます。また、容器包装リサイクル法に基づく、びん類及びペットボトルのリサイクルに努め、ごみ処理事業の充実を図ります。

また、本年度は環境にやさしいクローズド型の新最終処分場が完成し供用開始予定となっています。

●し尿処理事業

環境に配慮した施設の適正な運営及び維持管理を行います。

●消防救急事業

近年の救急業務の出場の増加及び高度化に対応するため、老朽化した高規格救急自動車を更新するほか計画的な救急救命士の養成を行います。

●教育関係事業

圏域住民の健全なリクリエーションの場として利用される、広域圏プールなどの運動施設の維持管理に努めます。

渋川地区広域圏プール開場について

●開場期間

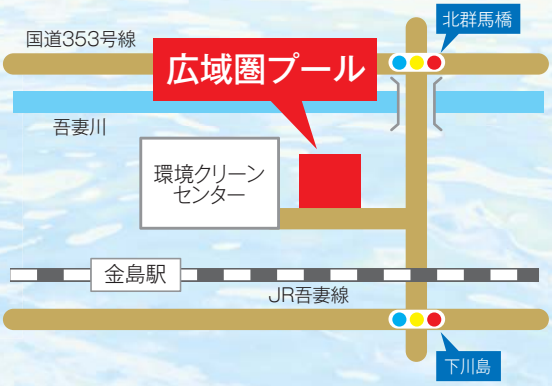
8月1日（金）から8月24日（日）です。
ぜひご利用ください。

施設名	使用区分	午　前	午　後
		午前10時から午後0時30分	午後1時から午後4時30分
25mプール 幼児プール	大　人	100円	100円
	小　人	50円	50円

※小人とは小･中学生
※未就学児は無料

●入場券はプールで販売しています。

広域圏プール　渋川市川島76番地
☎24−1875（開場期間中のみ）



「渋川広域斎場しらゆり聖苑」の指定管理者が決定しました

渋川地区広域市町村圏振興整備組合では、「渋川広域斎場しらゆり聖苑」の指定管理者として、富士建設工業株式会社（代表取締役鳴海利彦）を指定しました。

指定期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日です。

〈指定の経過〉

渋川広域斎場しらゆり聖苑の指定管理者の募集を行った結果、5団体から応募があり、渋川広域斎場しらゆり聖苑指定管理者候補者選考委員会において候補者の選考を行いました。

その結果を踏まえて、指定管理者の候補者として2月組合議会定例会において原案どおり可決されました。

※指定管理者制度とは

指定管理者制度は、「公の施設」の管理を民間事業者の能力を広く活用することにより、多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応し、住民サービスの向上などを図るために導入された制度です。

平成25年度 情報公開・個人情報保護制度の実施状況

【情報公開制度とは】

広域組合が保有している行政情報について、皆さんが公開を求める権利を保障し、行政運営の公正性と透明性の向上を目的とした制度です。

【個人情報保護制度とは】

広域組合が保有する個人情報の取り扱い方法を定め、皆さんの個人情報を保護します。

また、自分の情報開示などを求める権利を保障し、開かれた広域行政の実現を図るための制度です。

【実施状況】

平成26年度中の情報公開の請求件数は、4件でした。

また、個人情報の開示請求は、ありませんでした。

INFORMATION

平成26年度　渋川地区広域市町村圏振興整備組合 職員採用試験のお知らせ

渋川地区広域市町村圏振興整備組合では、平成26年度職員採用試験を次のとおり予定しています。

なお、受験資格、試験日程、試験方法などの詳細につきましては、7月以降に組合ホームページ（http://www.sknet.or.jp/）及び各市町村広報紙で、お知らせします。

◆職種

一般行政職（技術職）及び消防職

◆募集人員

一般行政職（技術職）　若干人

消防職（救急救命士有資格者を含む）　5人程度

◆申込期間(予定)

平成26年8月上旬から

◆試験日程(予定)

第1次試験　平成26年9月中旬

第2次試験　平成26年10月中旬（健康診断含む）

11月上旬（面接）

◆採用時期

平成27年4月1日

●問い合わせ先

渋川地区広域市町村圏振興整備組合

事務局　　総務課　☎60−5200(直通)

消防本部　総務課　☎25−4191(直通)

※各市町村の掲載予定広報紙は

渋川市　7月15日号(7月15日発行)

吉岡町　7月号(7月4日発行)

榛東村　7月号(7月18日発行)

夜間急患診療所をご利用ください

夜間急患診療所は、渋川市福祉庁舎（渋川ほっとプラザ）の1階にあります。夜間の急な発病や、けがをした時にご利用ください。

●診療時間

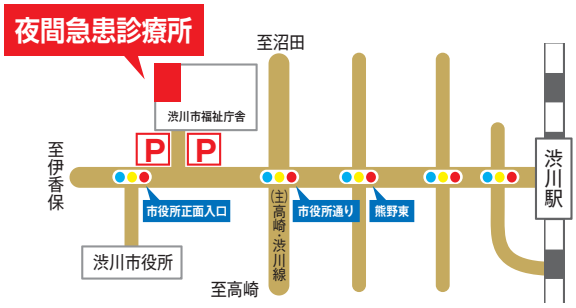
毎日午後7時から午後11時

●診療科目

初期診療：内科、外科、小児科

●電話番号

☎23-8899



甲種防火管理資格新規講習

一般社団法人群馬県消防設備協会では財団法人日本防火協会の委託を受け、渋川広域消防署管内の受講者を対象とした平成26年度防火管理者資格新規講習会を次のとおり開催します。

●実 施 日　平成26年7月16日（水）～17日（木）

●講習会場　渋川市民会館　小ホール

●申込期間　平成26年7月2日（水）～3日（木）

●受 講 料　6,170 円

●定　　員　150 名※定員に達し次第、締め切りとなります。

●申込み・問い合わせ先

（一社）群馬県消防設備協会

前橋市大渡町 1-10-7　群馬県公社総合ビル7階

☎027-210-8222

●受講申込書配布場所

・（一社）群馬県消防設備協会事務局

・県内各消防本部

※（一財）日本防火協会ホームページ

（http://www.n-bouka.or.jp)

（一社）群馬県消防設備協会ホームページ

（http://www.syoubounet.jp/gunma/)

からもダウンロードできます。

発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合　総務課

〒377-0007 渋川市石原 1434-1（☎60-5200）

【再生紙を使用しています】